

施策2 「時代を拓く教育文化のまちづくり」

(単位：万円)

学校教育	
中学校施設整 (西中学校屋体・東中学校北舎耐震設計ほか)	2,815
英語指導助手事業 (小・中学校にAETを2人配置)	944
* 学習活動支援事業 (少人数制授業などの臨時講師6人配置)	864
生涯学習・文化活動	
* IT講座講習会 (中央公民館などの106講座、約2,000人)	2,016
* 教育相談 (休日の教育相談員を配置)	177
市民ミュージアム企画展 (みのかも文化の森)	1,521
坪内逍遙・津田左右吉顕彰事業 (声のドラマ事業費など)	1,141
文化会館自主事業 (市民の劇場など)	1,934
国際交流	
* 在住外国人対策 (国際交流員1人を配置)	604
* は新規事業です	



在住外国人への支援が急務となってきました

生涯学習、文化、学校教育の3本の柱を中心に、連帯感を持って活動する人づくりを目指します。

生涯学習の推進では、市民が自主的に学習できる学習環境の整備を進めます。ボランティアの育成については、特に、今年がボランティア国際年であり、ボランティア活動の充実に努めます。

年々増加する在住外国人への対応については、国際交流員1人を配置して、在住外国人の相談業務、来庁する外国人の通訳などの各種情報サービスを行います。

文化については、昨年オープンしたみのかも文化の森と文化会館を拠点として、文化振興に

努めます。また、津田左右吉博士の生家記念館を利用した地域コミュニティ活動を開始します。

学校教育については、小学校低学年の基礎学力の向上を図るために、多人数学級の解消に努め、特に新1年生が多い太田小学校ほか3校に講師を配置します。また、開発学級の補助、不登校児童・生徒への支援にも講師を配置します。

施設整備では、西中学校体育館、東中学校北舎の耐震補強整備に取り組みます。

4月から始まるIT講習会



施策1 「住んで誇れる環境都市のまちづくり」

中部台地区画整理事業



(単位：万円)

土地区画整理	
中部台地区画整理事業	23,605
* まちづくり総合支援事業 (中部台地区区内の都市公園、文化の小径など整備)	17,900
* 公園整備事業 (宮浦土地区画整理地内の公園、園路広場、修景施設の整備)	2,200
上・下水道	
上水道事業	94,690
(配水管布設工事・・・西町、清水、蜂屋ほか)	
下水道事業(流域関連・特定環境2会計)	395,779
(汚水幹線工事、蜂屋川公共下水道終末処理場ほか)	
農業集落排水事業	56,775
(伊深地区処理場ほか)	
河川整備	
加瀬田川改修事業 (護岸、橋梁工事)	5,400
治山治水	
急傾斜地崩落対策事業 (山之上町ほか)	4,910
道路整備	
正理インター線建設事業 (トンネル工事 延長=281m)	65,000
太田駅山手線事業 (駅前広場 面積=4,800平方メートル)	6,000
一般市道改良事業(単独事業)	85,369
側溝・舗装改良工事など	
* 東海環状自動車道残土処分事業	58,800
* は、新規事業です	

暮らしやすいまちづくりを進めるために、土地区画整理や下水道整備、道路整備などを含めた総合的な住環境を整備します。

土地区画整理事業の宮浦地区は、工事も順調に進められてきましたので、公園などの景観整備を行い、早期の完了を目指します。中部台地区は、まちづくり総合支援事業として「都市公園」と「文化の小径」の整備に着手します。平成14年度中の一部入居開始と、企業立地に向けさらに事業を推進します。

下水道事業は、流域関連公共下水道西町処理分区、太田処理分区、古井処理分区、田島処理分区の面の整備を引き続き行います。

流域関連特定環境保全公共下水道事業下米田地区は、一部を残し完了する見込みです。

農業集落排水事業は、伊深地区の処理場建設工事と管路施設工事を行い、平成14年4月の使用開始に向けて事業を進めます。

東海環状自動車道美濃加茂インターチェンジ周辺の工事が現在進行中ですが、建設工事に伴う残土

の処分について、市が残土処分事業の運営に当たることになり、新たに「東海環状自動車道残土処分会計」を設けました。

市道の整備では、市道で初めての正理インター線「上野トンネル(仮称)」掘削を山之上側から着手します。

生活関連道路の整備は、緊急性を考慮して道路改良、側溝の整備など行います。

建設が進む東海環状自動車道IC付近

